

反則一覧表

種別	ジャンボリー			煙し銀		
	男子		女子	男子		
	青帯	紫茶黒帯	白青紫帯	白帯	青帯	紫茶黒帯
打撃攻撃	×	×	×	×	×	×
かみつき	×	×	×	×	×	×
目潰し	×	×	×	×	×	×
くすぐり	×	×	×	×	×	×
指をつかむ	×	×	×	×	×	×
なめまわす	×	×	×	×	×	×
スラム	×	×	×	×	×	×
ヒールホールドまたはヒールフック	×	×	×	×	×	×
脊髄や頸椎を狙った攻撃	×	×	×	×	×	×
極め技を仕掛けられた際の故意な場外逃避	×	×	×	×	×	×
ニーリーピング(外掛け)	○	○	×	×	×	×
足関節(膝十字固め、アングルホールド等、茶黒帯で認められているもの)	×	○	×	×	×	○
跳び付きクローズドガード	○	○	×	×	○	○

IPPONジャンボリールール

一、IPPONジャンボリーにおいては、男子の部は5対5、女子の部は3対3の勝ち抜き式を基本とする。

IPPONジャンボリー 煙(銀(35歳以上の男子の部))においては、3対3の勝ち抜き式を基本とする。

二、カテゴリーは、男子の部は白帯の部、青帯の部、紫茶黒帯の部、女子の部は白青紫帯の部に分けて行う。

男子の部においては、上の帯色の部に出場することは可能。階級は『無差別級のみ』とする。

三、勝敗は、関節技、絞め技による一本、又は反則による失格のみで決する。ポイント、アドバンテージは入らない。

四、試合時間は、本戦5分、延長戦5分とする。時間切れの場合、先鋒から副将までは両者引き分けとなり、延長戦は行わない。

大将同士で引き分けた場合のみ、大将がそのまま延長戦を行い、勝敗を決する。決着がつかない場合は、審判判定により勝利者を決定する。

五、寝技の攻防にて、両者ともに30秒間展開がない場合は、「待て」をかけ、立ち技から再開することがある。

六、関節技または絞め技(以下、極め技とする。)で場外に出そうになった場合は、以下の通り定めることとする。

① 様子を見る

極め技が決まりそうな場合は、場外から畳一枚分を出るまで様子を見る。

② 寝技から再開

極め技を仕掛けられている側が、エスケープに成功した場合、または場外から畳一枚分より外に出た場合は、「待て」をかけ、試合場内から寝技で再開する。

③ 立ち技から再開

ただし、アングルホールド等の極め技を防御するために、場外に出てしまった場合は、試合中央から立ち技で再開する。

④ 反則負け

極め技を仕掛けられた際に、自ら場外逃避した場合は、反則負けとする。

※ 例:三角絞を仕掛けられた際に、相手を持ち上げて場外逃避する。

七、反則は以下の通りとし、直ちに反則負けとする。

あらゆる打撃攻撃、かみつき、目潰し、くすぐり、指を掴んだり反対側に曲げたり、舐めまわしたりする行為、

背中を床につけている相手を持ち上げて叩き落とす行為(スラム)、ヒールホールド及びヒールフック、脊髄や頸椎を狙った攻撃。

絞め技や関節技については、BJJルールに則ることを基本とする。

(男子の部においては、白帯の部は白帯ルール、青帯の部は青帯ルール、紫茶黒帯の部は茶黒帯ルール、女子の部においては、白青紫帯の部は紫帯ルールに基づく)

※ 外掛けは、男子の部はIPPONジャンボリー白帯の部、IPPONジャンボリー 煙(銀)白帯の部、青帯の部、紫茶黒帯の部、女子の部は白青紫帯の部においては禁止とする。

外掛けが有効なのは、IPPONジャンボリー男子 青帯の部、紫茶黒帯の部のみとなる。

※ 極め技を仕掛けられた際に、自ら場外逃避した場合は、反則負けとする。

※ 跳び付きクローズドガードについては、IPPONジャンボリー 女子 白青紫帯の部、IPPONジャンボリー 煙(銀) 男子 白帯の部において仕掛けた場合は、反則負けとする

八、道衣は柔術衣または柔道衣とする

(色は上下の色違いも含み自由。パッチ類の位置も自由。ただし、ほつれや破れているものは不可。)